

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成21年4月16日(2009.4.16)

【公開番号】特開2007-233186(P2007-233186A)

【公開日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2007-035

【出願番号】特願2006-56778(P2006-56778)

【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

B 6 5 H 3/06 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

B 6 5 H 7/14 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 7 0

G 0 3 G 21/00 3 7 8

B 6 5 H 3/06 A

G 0 3 G 15/00 5 1 8

B 6 5 H 7/14

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月2日(2009.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の給紙口から記録材を各々供給する給紙手段と、前記給紙手段から供給された記録材の搬送路上で記録材の表面に光を照射した結果得られる光学的な情報に基づいて当該記録材の種類を判別する記録材判別手段と、前記記録材判別手段の判別結果に基づいて画像形成条件を決定する制御手段とを具え、前記記録材判別手段は、前記各給紙口毎に設定された記録材を判別する情報を有し、供給された記録材の給紙口に対応した記録材を判別する情報を用いて前記判別を実行することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記光学的な情報は反射光であることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 3】

請求項 1 において、

前記光学的な情報は透過光であることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 4】

請求項 1 において、

前記光学的な情報は反射光及び透過光であることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれかにおいて、

前記記録材判別手段は、前記搬送路上における記録材の表面への光照射領域内を映像として読み取り出力する読取手段を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 6】

請求項 1、2、4 及び 5 のいずれかにおいて、

前記記録材判別手段は、前記光学的な情報を取得する２つの受光手段を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれかにおいて、

前記個別の記録材を判別する情報は、前記各給紙口からの記録材に対して前記記録材判別手段による判別を実行して得られた結果を参照して作成することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれかにおいて、

前記記録材判別手段は、前記搬送路における前記複数の給紙口から供給される各記録材の合流後の位置で光照射を実行することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 7 のいずれかにおいて、

前記記録材判別手段は、前記搬送路における前記複数の給紙口から供給される各記録材の合流前の各位置で独立して光照射を実行することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

本発明は、上述した課題を解決することを目的となされたもので、係る目的を達成するため、複数の給紙口から記録材を各々供給する給紙手段と、前記給紙手段から供給された記録材の搬送路上で記録材の表面に光を照射した結果得られる光学的な情報に基づいて当該記録材の種類を判別する記録材判別手段と、前記記録材判別手段の判別結果に基づいて画像形成条件を決定する制御手段とを具え、前記記録材判別手段は、前記各給紙口に
応じた個別の記録材を判別する情報を有し、供給された記録材の給紙口に対応した記録材を判別する情報を用いて前記判別を実行することを特徴とする。